

## 卒・入団式行われる

今年も頑張った、そしてこれからも頑張るであろう新潟市内のリトルシニアとリトルリーグの選手の卒・入団式が11月23日（月・祝）亀田文化市民会館で実施されました。集合時間に遅れることなく選手達はみんな集まっていました。早い準備であれば何か起こっても早く対応できる。

会館に入ると私の方が適度を越えた緊張がありました。自分が心配していた選手呼名で失敗はできない…。間違えれば選手本人や保護者の方に申し訳ない…。会館に入ってからも心配を打ち消すための準備をしていました。できて当たり前と思われるもの、だから何気なく準備し、対応する。そして普通にやってみせる。とても大事なこと。準備を進める中でいつの間にか不安は消え去り、心ではほっとしている自分がいました。

式が始まっても選手は適度な緊張のなか真面目な対応をしておりました。江南卒団生のブルーのユニフォーム姿を見ながら、各人の特徴あるプレーを思い出し、さらに次は何色のユニフォームに袖をとおすのかなと思いながら、一人一人を見ておりました。今考えれば3年間というのはあつという間。次のステップも大切にしてください。入団生も自分の目標を設定しその達成に日々努力することを忘れないでください。

## 情熱と我慢

私自身、現在週3回地元の少年野球チーム「菅名岳」の児童の指導も担当しています。野球が初めてで、さらに話すスピードが早かったり、少し内容が難しいと理解できずに間違ってやっていましたりと、こちらの方がとても勉強になり、なるべくかみ砕いて話すようにはしております。でもたまには爆発してしまうことがあります、反省もしております。

先日、体育館練習で、入部約1ヶ月の4年生の児童と年度初めから練習している小学校2年生の児童の3人でゴロ捕りの練習をしていました。何度かやっていることだからできるかなと思っていた。はじめにショートバウンド練習。私が手投げで軌道の大きな波になるよう投げて、そこでショートバウンドのポイントでキャッチする練習でした。これを書きながらそれは無理だったかなとあらためて思いました。やはり難しかったようです。そこで波を小さくし、スピードも緩くしながら捕るポイントの練習を何度も行い、これはクリアできました。

そこで小さな波から少しづつ大きくしていく中で、体が反応し最初に捕れなかった大きな波でのショートバウンドのポイントにも入ることができたのです。子供は凄いと思いました。何度か繰り返す中で、体が反応するのですから。本当に良い勉強をさせてもらいました。

## 体験練習～集まれ！新潟江南シニアへ～

◎28日（土）のグラウンド練習には、有難いことに体験練習に11名の小学生が集まってくれました。何度か来てくれている人はボールに慣れ、またチームにも溶け込んでいます。在団生の1年生は体験練習者の指導者として責任を持ち、はじめから終わりまで担当することで、彼らにとっても良い勉強の場になっているようです。

体験練習の参加者には、今の気持ちを大切にし、良い決断をしてもらいたい。そして来年には、我がチームのユニフォーム、N i i g a t a 「K o n a n」に袖をとおして、一緒に野球をやりましょう！

◎正式な入団申し込みがありました。何だか体が震える感じで嬉しかったです。これから共に頑張りましょう。また、他の方からも口頭ではありますが入団に前向きな話を聞いております。是非正式に入団をお願い致します。

## ひとつボール

試合でアウトを捕るため、また接触（けが）を防止するために、各チームでは約束がありました、また声をかけたり、そしてハンドシグナルを使ったりと様々な工夫を凝らしております。あとは「徹底」することです。各人が十分に意識し、ボールを追っかけましょう。